

住

移

これまでも須崎市では、過疎化や少子高齢化による人口減少に歯止めをかけ、地域や産業の活性化を目指し、その一環として移住者・定住者の受け入れに取り組んできました。今回は特集で、須崎市の移住・定住に関する現在をお知らせします。

須崎市の移住・定住の取り組み ～元気な地域を目指して～

元気創造課 元気創造係

☎42・3951

移住定住支援センター暮らしさき職員のみなさん



近年

須崎市では、人口の減少が止まらない状況が続いており、集落機能の低下や、地域コミュニティの衰退が問題となっています。移住・定住施策への取り組みは、移住者・定住者を受け入れることで地域に人が増え、集落機能や地域コミュニティを維持し、地域が活性化することを目的にしています。

須崎市は平成23年度より、「移住定住支援センター暮らしさき」に移住促進事業を委託し、移住相談窓口として移住・定住に係る相談、情報発信、空き家調査、移住者との交流会、地域産業界との連携など、移住者受け入れ体制の強化を図ってきました。

また、東京や大阪で開催するU・Iターン就職相談会にも積極的に参加し、移住相談はもちろん、須崎市のピーアールも行ってきました。

このような活動の結果、実際に須崎市へ移住してきた方は、平成23年度20名、平成24年度14名（表1）です。移住者受け入れの成果は出ているものの、須崎市の人口減少数と比較すると、まだまだ多くありません。

しかし、近年、高知県を舞台とした映画やドラマの影響もあって、高知県での暮らしへの関心が高まっています。この機運を生かし、移住・定住への取り組みを進めていくことが大切です。須崎市を県内外でたくさんピーアールし、多くの方に興味を持ってもらい、多くの方に須崎市に来てもらうことを目指しています。

市民の皆さんには、移住者の方との交流、移住者受け入れのための空き家情報の提供など、須崎市の移住・定住への取り組みにご協力をよろしく願います。

■須崎市の移住に関する実績

移住者実績 (表1)

	Uターン	Iターン	合計
平成23年度	4家族11名	5家族9名	9家族20名
平成24年度	5家族13名	1家族1名	6家族14名

相談件数実績 (表2)

		Uターン	Iターン	定住	小計	合計
平成23年度	TEL・メール	7	16	0	23	81
	相談会	11	47	0	58	
平成24年度	TEL・メール	0	17	3	20	66
	相談会	4	42	0	46	

■高知県からのお知らせ

第2期高知県産業振興計画では、『移住促進』を計画の新たな柱に位置付け、地域や経済の活性化に向けて挑戦します。

《移住促進の主な強化策》

- ◎多くの方に高知ファンになっていただく
↓高知県全体をイメージできるキャッチコピーを作成し、統一感のあるプロモーションを展開
- ◎高知への移住に関心を持っていただく
↓「仕事（役割）、住む場所、趣味」を組み合わせて検索できる『幸せ移住パッケージシステム』を県のポータルサイトで提供
- ◎移住を決断いただく
↓県の「移住・交流コンシェルジュ」や市町村の専門相談員の充実、地域移住サポーターの普及によるサポート体制を強化

※移住に関する詳しい情報は、県の移住に関するポータルサイトをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.jp/~chiki/jiu/>

高知県地域づくり支援課移住促進室
☎088・823・9755